

冬を楽しむ！

森林教室を実施 = 浜佐呂間小学校 =

1月23日、北見市常呂町にあるネイパル北見で佐呂間町立浜佐呂間小学校の「森林教室」を実施しました。

これは、学校の宿泊研修の一環として行われたもので、昨年、他のイベントに参加した先生が「とても楽しかったので子どもたちにも経験させたい」と当センターに要請があったものです。



当日は、天気予報では猛吹雪も想定されましたが、雪は降っていたものの風もなく穏やかな天候でした。



森林教室では、3~5年生、10名を対象に、スノーシューで森林散策しながら、ロープを使っていろいろなものを観察したり、雪の上に寝たりしました。

途中、1メートルを超えるミズナラがあり、その周囲は3人が手をつないでも届かず、「その樹齢はおよそ300年」との説明には驚きの声がありました。

前日の夕方から降り続いていた雪により、事前の下見で確認していたキタキツネやエゾシカの足跡が見られなくなったり、新雪が深く歩くのも大変なため予定していたルートを大幅に短縮などのハプニングもありましたが、予定時間内にゴールすることができました。

スノーシューが外れて苦勞したり、足が痛いと言いだす子がいたり、楽しいだけでなく、大変な思いも含めて、子どもたちには貴重な体験になったと思います。

